

催淫尋問く低音ボイスの巨乳女警部による取調室でのインモラルな一幕く

トフックー

【尋問開始】

45番、調べだ。出ろ。

こつちだ。ついてい。

荒川警部、今日も凛々しくて素敵よねえ♪

後ろの彼が例の被疑者？

そうそう。担当捜査員が荒川警部だなんて、彼もついてないなー。

ああ。どんなに口の堅い被疑者でも、

彼女の取調べには必ず自白するって話だもんね。

うん。どんな方法なのかは分からないけど、

きつと取調室では口に出出来ない恐ろしいことが行われてるんだよ。

いや。今のご時世、強引なことではできないでしょ。訴えられるって。

あはは、そうなんだけどね。

おい、45番。何をボサツとしている？

足を止めずにキリキリ歩け。

……ごだ。手錠を外したらイスに座れ。

さて、担当捜査官の荒川だ。

これから事件の調べを行うが…。

まず最初に、キミには黙秘権がある。

ここでの供述は、法廷で不利な証拠として用いられることがある。

言いたくないことは言わなくていいし、

それによつて犯罪の事実を認定するとはない。

黙秘権は憲法上認められた権利ではあるが……

とはいえ、本当のことは素直に話した方が、

お互いにとって有益だと思うがね。

次に、希望があれば弁護士をつけることができる。
いいか？

では、キミの名前は？

年齢は？

職業は？

ふむ……知つての通り、

キミには強盗致死の容疑がかかっている。

事件当日、犯行時刻の前後。

キミは何をしていた？

……黙秘か。

死体が事件現場で発見される一時間前。

キミが被害者の男と歩いているところが
防犯カメラにはつきりと写っている。

被害者とは何をしていた？

ん？ 答えたくないか。

男には闇金から多額の借金があったという。

近隣住民の証言から、

借金取りが家に押し掛けて来ることもあったと分かっている。

借金取りの身なりは……キミによく似ているそうだ。

男は馬で一発当てて、

当時百万円程の大金を持ち歩いてたと推測されている。

キミが、彼の借金を取り立てたのだろう？

人気のない路地裏に連れ込み、

暴行を働き、金を回収した方がいいが、

……うっかり殺してしまったと。

どうなんだ？ 隠さず吐け。

正直に罪を認めてしまった方が、気が楽だぞ。

ふむ、殺しはやっていない……か。

取り立てを行っていたのは事実だが、

あくまで犯行は否認すると。

なるほど。では、一体誰が彼を殺害したのだろうか。

事件直前まで、キミは被害者と一緒にいたのだ。
何か心当たりはないか？

どうなんだ。

…ふふ、黙っているのは取調べが進まんなあ。

一服してもいいか？

こう見えて、ヘビースモーカーでね。

長い間ヤニを切らすと落ち着かなくて敵わん。

ここは禁煙だが……まあ固いことを言うな。

誰も見えていない。キミも一本どうだ？

こうりゅうきかんちゅう
勾留期間中はタバコなんて吸えんからな。

今の内だけだぞ。

ふふ、素直じゃないか。

質問にもそう従順に答えてくれたら、

事件の聴取も早く済んでありがたいのだがね。

ほら、火だ。

すうー……ふうー…。

たまらんなあ。

どうだ？ 美味いか。

私、お手製の手巻きタバコだ。

手巻きタバコはいいぞ。

自分でシヤグをブレンドして、オリジナルフレーバーを作ることができる。
紙を選べば副流煙も少ないし。

無添加、オーガニックで実に健康的だ。わはははっ。

すうー……ふうー…。

ところで……さっきから何をシロジロ見ている？

若い女のデカは珍しいか。

それとも…私の美貌に見惚れでもしたか？

ははっ、冗談だ。

しかし、興味があるなら雑談ついでに、

私のことを教えてやってもいいぞ。

荒川真希、23歳。階級は警部だ。

思っていたよりも若かったか？

貫禄かんろくがあるとはよく言われるな。

階級に関しても、キャリアなら採用直後の研修と交番実務こうばんじつむを経験すれば

昇任試験なしで誰でも警部になれる。

大したことじゃない。

趣味は旅行だ。

定番だが、軽井沢なんかはいつ行っても楽しいぞ。

警察官は休みがないと思われがちだが、そんなことはない。

まあ、管外へ旅行するには届出が必要なので、多少面倒ではあるがな。

その上、事件が起こって呼び出しがかかればすぐに帰る必要があるから、常に気を引き締めておかねばならん。大変な仕事さ。

すうー……ふうー……。

どうした。耳鳴りでもしてきたか？

うむ、そろそろ効いてくる頃合いだろうからな。

なあに、キミに渡したタバコにちょうど特別なフツを混ぜ込んであっただけさ。

もちろん合法のものだ。少なくとも、今はな。

はは、今更捨ててももう遅い。

効果が発揮するには十分な量を、

キミはすでに服用してしまっている。

まず軽い幻聴から始まり、それは次第に強く…激しく

精神をむしばむ程増していき、

やがて認知、判断能力を変調させる。

多幸感をもたらし、性的興奮を高める作用があるが、依存性はない。

こいつの効果の特筆する点は、目の前の相手に強い恋慕れんぼの情を抱くようになることだ。

さあ、今のキミに、私はどう見える。

情欲をそそる魅力的な女か？ ん？

ふふ、反抗的な目つきがどう変わるものか見ものだな。

では改めて、取調べを開始しようか。

トック2

【対面相互乳首オナニーによるアクメ。秘密の共有によるクロージング効果。】

さて。事件について、何か思い出したことはあるかな？

些細なことで構わないんだ…。

例えば、怪しい人物を見たとか。

被害者の様子がおかしかったとか。

知っていることは全て話してくれ。

少しでも手がかりになるものが出てくれば、私は嬉しいのだがねえ。

ふむ、何も知らない…か。

すうー…、ふうー…。

それにしても、この部屋は暑いな。

冷房が壊れているのだろうか。

ふう、失礼。上着のボタンを外させて貰うよ。

キミもどうだ。苦しくてたまらんだらう。

脱いでもいいぞ。

このように不快な状態では、思い出せるものも思い出せん。

肌着も全てだ。上半身、裸になってしまえばいい。

構わないではないか、ここには私とキミの二人しかいないんだ。

キミだけ脱ぐのは恥ずかしいというなら私も、裸にならう。

…っしょ。言い出しっぺだからな。

ブラも外して…はあ、開放的だ。

ふふ、何だ。私の胸に釘付けではないか。

そんなに見たければじっくり見るといい。

大きいだろう。Gカップもある駄^だ肉だ。

キミは知っているかな？

バストの大ききは、母乳の出やすさや量とは関係がない。

つまり、いくら大きかったところで男のちんぽをしこくことには使えん、

無駄で邪魔な脂肪の塊ということだ。

肩も凝るし、実になわんよ。

それで、キミは脱がないのかな？

すうー…、ふうー…。

お、やっとその気になったか。いい子だ。

こんなことを抵抗していても、何の意味もないからなあ。

ん……キミ、何だか乳首がかゆそうだぞ。

いいや、きうとかゆいはずだ。

見ろ、自分の体を。

左右にある二つの乳首が、むずがゆそうに勃起しているではないか。

これはまずいなあ。

触って欲しいとばかりに、不随意筋ふずいいきんをキュッと収縮させて自らを主張するエロ乳首。

我慢しては体に毒だ。

捜査官は被疑者に、何か動作することを強要したりはできない。

従って、かけと命令はせん。だから言うおう。

かいても、いいのだぞ…？

手錠されていない、自由なその両手を持ち上げて、己の乳首を触っても。

満足するまでかわいがってやるといい。

おっと、力を入れすぎるなよ。

敏感な器官だからな。

指の腹でそっと、触れるか触れないかの加減でさわさわするといひ。

私の言う通りに。

ゆっくり、優しく、上下に。ほおら。

さわさわ…さわさわ…さわさわ。

フェザータッチだ。

羽根のような柔らかさを意識して。

さわさわ…さわさわ…さわさわ。

ふんわりと、肌を這うように。

さわさわ…さわさわ…さわさわ。

そうだ、いいぞ。

さわさわ…さわさわ…さわさわ。

上手いではないか。気持ちいいか？

このまま隣で見ていてやるから、

キミは指先を動かし続けるといい。

さわさわ…さわさわ…さわさわ。

さわさわ…さわさわ…さわさわ。

さわさわ…さわさわ…さわさわ。

さわさわ…さわさわ…さわさわ。

うむ、上出来だ。

ふふ、何だ。

もっと続けて欲しいという顔をしているぞ。
慌てるな。まだこれで終わりではない。

では、親指と人差し指で己の乳首を摘んでみようか。
言うまでもなく、優しく…だぞ。

芯をほぐすようなイメージでマッサージだ。いぐで。

こりこり…こりこり…こりこり。

軽ーくねじるように。

こりこり…こりこり…こりこり。

よいではないか。飲み込みの早い者は好きだ。

こりこり…こりこり…こりこり。

ほおら、自由にいじってみろ。

一番気持ちのいい触り方を自分で探せ。

こりこり…こりこり…こりこり。

こりこり…こりこり…こりこり。

こりこり…こりこり…こりこり。

こりこり…こりこり…こりこり。

はは、ずいぶん一所懸命にこねくり回すじゃないか。
いや、恥ずかしがることはない。

無心で乳首オナニーにふけるキミの姿は
色気があって実に魅力的だ。

私に全てをぎっけ出せ。何も拒まん。

どんなキミでも受け入れよう。

ふうー…。

いい顔だ。とても淫びでなまめかしい。

さあ、私はちゃんと見てるぞ。

安心して続けろ。

そのいやらしい乳首を人差し指を使って、
上下に弾くように引っかくんだ。

力加減はキミに任せよう。

快感に貪欲なわがまま乳首のしつけ方は、
自分自身がよく知っているだろう。
いぐで。

かりかり…かりかり…かりかり。
気持ちいいか？

いいんだぞ、少しばかりなら声を出してしまっても。
かりかり…かりかり…かりかり。
それでいいのか？

キミの乳首はもつともつとど、
おねだりしているように見えるぞで。
かりかり…かりかり…かりかり。

好きなだけ快感をむさぼれ。

よがり声を聞かせろ。

誰にも見せられない、キミのみだらな姿。
私だけに見せてくれ。

かりかり…かりかり…かりかり。
かりかり…かりかり…かりかり。
かりかり…かりかり…かりかり。
かりかり…かりかり…かりかり。
ふふ、そうだ。

うむ、実に素晴らしい。

貴重なものを見せて貰った。眼福がんぷくだぞ。

あまりに見事ないじりつぷりを見ていたら、
私も乳首がうずいてきてしまった。

Gカップおっぱいの先端に、

親指の先ほどもある淫乱デカ乳首が

ふてぶてしく勃起しているだろう。

いや恥ずかしい。

胸の大ききも遠慮がなければ乳首もの通り図々しくてな。

どうか誰にも言わないでくれ。

二人だけの秘密だぞ。

どれ。私も一緒に、乳首オナニーに興じさせて貰おう。

そうだ。私とキミ、せっかくこうして向き合っているのだ。

お互いに手の動きを合わせてみないか。

なあに、簡単なこと。

先ほどと同じ要領で、私の掛け声通りにいじればいい。
いぐぞ。乳頭を軽く指でこすりつける動きで。

すりすり…すりすり…すりすり。
はぁ…実に…ん…いいものだ。

失礼、この淫乱乳首はデカいだけでなくとても感じやすいものでな。
口調が乱れてしまつのは勘弁してくれ。

ん…♡

すりすり…すりすり…すりすり。

おお、乳首を撫で回すと…

ふぉ…おっぱいがゾワゾワしてしまつ♡

すりすり…すりすり…すりすり。

はぁ…はぁ…たまらんなぁ…。

勃起乳首がもつと沢山刺激しろと、

ヒクヒク震えて訴えておる。

すりすり…すりすり…すりすり。

おお…気持ちがいい♡

ん…おっ…ほお…おっ…おお…。

キミも…一緒に…はっ…はあっ…ん…

乳首で…感じているか？

ん…、すりすり…すりすり…んっ…すりすり。

すりすり…ほおっ…すりすり…はぁ…すりすり。

すりすり…すり、すり…ん…すりすり。

すりすり…お…ん…すりすり…すり、すり。

すり、すり…すり、すり…はぁ…すり、すり。

はぁ…はぁ…、なんと…耐えがたい心地良さだ♡

声が自然と震えてしまふ。

今度は、柔らかくつねってひねるように…。

くにくに…くにくに…ん…くにくに。

おっ…おお…、さっきより…ん…気持ちいい…。

はぁ…はぁ…。こつやつて触ると

先ほどまでのような表面の神経だけで味わっていた感覚とは違い、
内側から弾けるような刺激が伝わってくる。

触り方を変えるだけで、多様な種類の快感を貪欲にむさぼる…。

なんといやらしい色好みな乳首か♡

くにくに…ふぉお…くにくに…くにくに…。

お…ほおっ…はしたない、下品な喘ぎ声が漏れてしまふ。ゆ、許せ…。

くにくに…ほおっ…くにくに…んは…くにくに…。

はぁ…ん…ああ…凄い…チクニー…最高だ。

ほぐれてる…んひい…乳首、熱くなって…
芯から気持ちよくなるう…

はひっ♡

こりこりこり…こりこりこりい…ひっ…

こりこりこり…んは…。

こりこりこり…こりこりこり…おっ…

おおん…これ…たまらん…ほおっ♡

は…は…はあ…かりかりかり…かりかりかり…

んんっ…これも…。

かりかりかり…あっ…かりかり…

ん…かり…はひい…。

おほお…っ…これも…いい。

弾けるような…はあ…刺激で…。

はあ…はあ…かりかりかり…かりかりかり…

んんっ…たまらん…♡

す…すりすりすり…はあ…はあ…すりすりすり…んひ…。

節操なしの乳首は…どんな責めでも…

ほおっ…食欲に感じてしまつか…ふは…はあ…

すりすりすり…すりすりすり…はあ…はあ…すりすりすり…

ふーっ…ふーっ…、体が熱い…。

お腹の奥が…子宮が切なく…キュンと…してしまっ…はふう…。

すりすりすり…すりすりすり…おおん…すりすりすりい…。

くにくにくに…くにくにくに…くにくに…

ほおっ…くう…す、すまない…。

もう…イッてしまいそうだ…

おっ…ほおお…くにくにくに…おおっ…。

気持ちいい…気持ち…いいぞっ…

くう…はっ…はっ…はあ…。

くにくにくに…くにくにくに…

ひいっ…来る…奥から…はあ…はあ…。

押し寄せて…来るう…はあ…はひっ…

おお…す…ごいのっ…来るっ♡

キミ、良かったら、私がイクところを見ててくれっ。

ふーっ…ふーっ…チクニーで…

絶頂…アクメ、決めるどころ、見てくれっ…！

くにくにくにくにくにい…おっ…ほお…。

くにくにくにくにくにくに…はあ…ん…。

くにくにくにくにくにくに、

くにくにくにくにくにくに…んおっ。

ほっ…ほおっ…イク…乳首…

イクイク…おっ…んおお…♡

見られながら…おっ…イク、イクイク、イクぞっ！

ほっ…ほおおおおおおんっ…♡

おっ、おっ、おおおおおおんっ♡

ふっ、ふーっ、おっ…おおっ…イッ…たっ…。イッ…たあ♡

乳首…おほおっ…♡

ビクビクつと…アクメ…決めてしまった…。

ふーっ…ふーっ…ふーっ…なんと…気持ちのいい♡

どうだ、キミも満足できたか？

…いい子だ。しかし私もキミも、取調室でとんでもないことをしてしまったなあ。

ふふ、こうして人に言えない秘密を共有し、裸の付き合いもした…ことだ。

もう私達の間に隠し事はなしだぞ。

さあ…本題に戻ろうか。

事件について、本当の事を話してくれる気にはなったかな？

トフック3

【唇の接触事故。手を利用した腰の前後運動、及び耳舐め行為。】

どうだ。そろそろ素直になってくれないんじゃないかな。

私とキミの仲ではないか。なあ？

……ふむ、まだ黙秘を続けるか。

なかなか強情なヤツだ。いいだろう。

ではこれから親睦を深めて打ち解け合い、

もっと仲良くなるとしよう。

キミは……私のことをどう思う？

おかしなクスリを一服盛ってきた憎い警官か。

取調室で乳首オナニーをする変態女か。

ふふ、まあそんなことはいいいじゃないか。

細かいことは忘れろ。

私が聞きたいのは容姿のことだ。

自分で言うのもなんだが、かなりの美人だと思うのだがね。

先ほどは冗談だと言ったが、大抵の男は私に見惚れさせる自信がある。

街を歩けば身の程知らずにナンパされることは日常茶飯事だ。

もちろんそんな輩など軽くなしてやるんだが。

なあ、私のことは好きか？

深いことは考えなくて構わん。見た目だけでいい。

私のことは好きか？

好き……だろう？

ふふ、私もキミのことは好きだぞ。

そう動揺するな。可愛いヤツめ。

で、そんなキミ好みの美人の顔が今、至近距離まで迫っているなあ。

普段であれば絶対に手に入らない極上の女と、

もう少し接近すれば唇同士が当たってしまいそうだ。

いや、これは不味い。

被疑者にキスをするなど、刑事としてあるまじき行為。

私はもう、今以上には近づけん。

だがもし、キミの方から動いてしまえば偶然、

唇が接触してしまうことも考えられる。

そんな不幸な事故は、少しの不注意で簡単に起きてしまうものではないか。

ふう…、ふう…。

ん、どうした？

いいんだぞ。事故なら仕方ない。

美女とつかり唇が当たり、

舌を絡めてしまう事故などよめるんぢや。

世の中は広いのだからな。そうだろう？

だからほら、目を瞑って…。

ん……ちゅ……ちゅぷ……んちゅ……ちゅば…

んん……ちゅ……ちゅるる……んは…。

ちゅぷ……ちゅ……んちゅ……んちゅ…

はぁ……ん……ちゅ……くちゅ…。

じゅぷ……じゅるる……くちゅくちゅ……ちゅぷ……じゅるる…。

くちゅ……れろれろれろ……じゅぷ…

ちゅ……れろれろれろお……じゅるる…。

ぷは……んちゅ……ちゅぷぷ……んじゅるる…

ぷは……れろれろお……ちゅ…。

くちゅくちゅ……ちゅぷ……んは…。

はぁ…はぁ…、随分と激しい接触事故だったなあ……。ふふふ。

どうだった、美女とのキスの味は。

甘酸っぱい、とは言えんだろう。

お互いそんな青臭い歳ではあるまいし。

発情したメスの濃厚な甘い香りと、

タバコの苦み…だな。

ははっ、大人のキスとはそんなものよ。

ところで……クスの効果は今、どんな感じかな？

そろそろ本格的に症状が現れているはずだ。

うるさい程の幻聴。そして性的興奮。

ほら、下半身を見てみる。股間の部分だ。

ズボンがパンパンに張ってしまうほど、

内側から隆起じゅうつきしておる。

そのままだと苦しいだろう。

脱いでしまえ…。

隠さなければならぬところを、私に全部さらけ出せ。

そうすれば、とても気持ちがいい。

今のキミにはもう分かるだろう？

ズボンを下ろしてみせろ……

欲望を解放するんだ。さあ…。

お……おおっ……なんと立派で剛直なちんぽか。

真っ赤に膨れ上がった亀頭。

釣り針のカエシにも似た凶悪な力り。

ガチガチに張り詰めた

竿の周りに浮かび上がるグロテスクな血管。

どれを取っても素晴らしい。

思わず手に取りシコシコと

手コキをしてしまいたくなるほどだ。

しかし、どうしたものか。

せっかくとも肉棒を熱くたぎらせてくれてはいるが、

私がしてやれることは少ない。

いくらオナニーを見せ合った仲とはいえ、

被疑者の性処理をするなど言語道断。

刑事としての一線は超えられんよ。

ふふ、そのように残念そうな顔をするな…。

しかし嬉しいぞ。

私を求めてくれるようになるなんて。

だいぶ心が解けてきたかな？

いい子だ…。できる限り、

キミの望みは叶えてやりたいが…そうだな。

では…しよう。

私がキミのちんぽの前に指で輪っかを作ってやるから、
そこに突っ込み自分で腰を振ってオナニーをするのだ。
それなら手コキではない。

キミのちんぽが偶然私の体に当たっただけ。

何も問題はないな。

隣、失礼するよ。

さあて。ほら、私の右手が親指と人差し指で輪っかを作っているぞ。
それをキミの股間の前に置いてやる。

よし、後は好きにしまえ。

この輪っかを私のまんこに見立てるのも自由だ。
そうだな。それらしくなるように、

気分を盛り上げてやろう。

それくらいなら許されるはずだ。

ごほん。

はぁ…♡

キミのバキバキに勃起したカリ高エロちんぽを、私のまん汁とろろまんこにぶち込んでくれないか…！

頼む…、発情メス穴がうずいて仕方ないのだ。

スケベな汁がだらだらと溢れて止まらない。

しつけがなっていないダメまんこを、

男らしいパコハメ交尾でいっぱいお仕置きしてくれっ♡

おっ…入り口に当たってる…。

そうだ、そのまま奥に。

おおんっ♡ズッポリ入ったぁ♡

すごっ…大きいぞ。

まんこの中がちんぽでギチギチだ。

いいぞ、このまま腰を振れ。おっ…おおん♡

なんという力強さ♡

指が持っていかれそうだ。

本当にまんこに入れられていたらどうなっていたことが…！

私の指まんこは気持ちいいか？

遠慮なんていらなからな

壊れるまでハメ倒してしまえ♡

ほら、腰を前後に。

しっしっしっしっ。しっしっしっしっ。

指まんこにずぼずぼ出し入れ♡

しっしっしっしっ。しっしっしっしっ。

おおっ…ちんぽ凄い♡

熱くて固くて、濃縮されたオスフェロモンがムンムン放たれているっ。

ただ触っているだけで指が妊娠してしまいそうだ。

たまらん……んお♡

もっともっと突きまわってくれ♡

しっしっしっしっ。しっしっしっしっ。

しっしっしっしっ。しっしっしっしっ。

ほお♡たぐましい♡

こんな力強くて雄々しい腰振りを見せられたら、女なら誰でも胸がときめいてしまっぞ。

はあ…はあ…♡

覆い被さうては。パコパコパコパコ。

ケツを向けさせては。パコパコパコパコ。

抱きかかえて。パコパコパコパコ。

今までもそうやって、

女を落としては取っ替え引っ替えやってきたのではないだろうな。

どうなんだ？ 隠しても分かるぞ。

なんと不純なヤツだ。この節操なしの女殺しめ♡

しかし、こんな立派なもので突かれるのを想像すると…

羨ましいと思うてしまうなあ。

どうしてくれる。

ちゃんと責任は取ってくれるのだろうか？

私のまんこにも、

こんな風に。パコパコパコパコ。パコパコパコパコって♡

いつかハメてくれるか？ なあ、どうなんだ。

ふふ、凄い。キミも興奮しているのだな。

この私にハメてやろうと落としてやろうと、

凶悪ガチガチんぽがビクビクいなくておる♡

嬉しいぞ。しかし、今は指まんこで我慢してくれ。

私も…妄想で耐え忍ぶとしよう。

もしこいつをハメられたら私のようなメスはなんと鳴くのだろう。

きつとこんな感じだな。

おお、ちんぽお……おほお♡

デカちんぽ、子宮にガツンガツン♡

おっ…ほお…♡ おっ…おっ…

んおっ…ほ…んお…ちんぽ…ちんぽお♡

ほっ…おお…んお…ひん…ん…

あっ…はあ…はあ…んっ…ふお…♡

気持ちいい♡ちんぽ気持ちいいぞ♡

ほお…おお…んお…はひ…ん…

はあ…ひっ…んは…ほ…ほお♡

もっと思いきや突いてくれ♡

お…おん♡ は…はあ…はあ…

ひっ…んん…はん…ふおお♡

おっ…おっ…おおっ…ほお…ん…ふおお♡

はっ…はっ…。な、何だ…この感覚は…。

ただ妄想して、喘ぎ真似をしているだけなのに

体が本当にハメられているように反応してしまう♡

おっ…ひん…あっ…はあ…んん…
んお…ほ…ほお…ひ…んお♡

ああっ、これ…たまらん♡ 理性が溶けてしまう♡
現実と妄想が混ざり合って、

私がおかしくなってしまういそだ♡

おっ…おおっ…んほお♡

ひ…んん…あっ…はあ…はひ…♡

あっ…ああ…ひんっ…ふう…

ふはっ…おっ…んお…ほお♡

はっ…はっ…はあ…はあ…ちんぽ…強い♡

ちんぽが…まんこの中を…

はあ…はあ…暴れまわって…んはっ♡

ちんぽ…まんこお…

ちんぽ…まんこ…

ちんぽっ…まんこお…ほお♡

ズコズコ…ズコズコ、突かれる♡

ズコズコ…ズコズコ…

ズコズコ…ズコズコ♡

ちんぽ…まんこっ…

ちんぽ…まんこ…

ちんぽ…まんこお♡

おっ…おほお♡ もっ…耐えられん♡

はむ…じゅる…くちゅくちゅ…んれろお…

じゅる…じゅぽ…じゅるるる…。

はあ…ちゅ…ちゅるる…んは…

ちゅ…じゅるっ…はあ…あ…んあ…。

あむ…ちゅ…じゅるる…。

じゅぽ…あむ…ちゅ…くちゅ…じゅるっ…。

じゅぽ…じゅぽ…れろ…んちゅ…

じゅる…くちゅ…んれろお…。

じゅぽ…じゅぽ…じゅるる…

んは…ちゅ…くちゅくちゅ…。

ちゅ…れろれろお…じゅぽ…

ちゅ…れろれろお…ちゅぽ…。

じゅぽ…ちゅ…ちゅるる…んちゅ…はあ♡

おお♡ 舐めてしまった…

なんということだ、刑事にあるまじき♡
キミのせいだぞ。キミが無防備に、
舐め甲斐のある耳を、こちらに向けるから♡
一度タガが外れると

もう抑えられんど。覚悟はいいか？♡

あむ…んれろお…ちゅぷ…じゅる…
ちゅ…んちゅ…れろれろ…ちゅぷ…。
じゅる…ちゅぷ…ちゅるる…じゅぷ…
じゅる…れろれろ…ちゅ…んは…。
れろれろれろお…くちゅ…ちゅるる…
んあ…ちゅ…じゅる…んちゅ…。
じゅるる…んはあ…は…
ちゅぷ…じゅるる…んちゅ…ちゅぷ…。
れろれろれろお…じゅるっ…
んちゅ…じゅるる…んはあ…。

はあ…はあ…。

ふふ、気持ちの良きそんなやつは顔をして♡

耳の穴を舌でくちゅくちゅほじられるのが
そんなに心地よかったか。

ぎゅぎゅう締め付ける指まんこを

蹂躪そくそくするのがそんなにも高ぶるか。

ああ、嬉しいぞ。

そう求められる喜びは饒舌じょうぜつに尽くし難い♡
思う存分、私の体で極楽を味わってくれ。
私を全力で求めてみろ♡

はむ…ちゅ…じゅぷ…んちゅくちゅ…
ちゅるる…んれろお…んちゅ…。
じゅぽ…じゅぽ…じゅるる…んはあ…
んちゅ…ちゅ…ちゅぷ…。
んは…れろお…んちゅ…あむ…ちゅ…
じゅるる…じゅぽ…ちゅるる。
んちゅ…ちゅぷ…れろれろれろ…

見ろ、指にまとわり付いて垂れてこないじゃないか。

こんなもの、臍に出されたら絶対妊娠するぞ。

恐ろしい……なんという危険物を隠し持っていたのだ。

これは私が証拠として没収させて貰う。

何の証拠かだって？

ふふ、それはだな…。

私と子作り希望の、決定的証拠だ♡

【乳房による陰茎の刺激。警部と被疑者の秘密の関係。その結末。】

キミがちんぽからひり出したこの証拠は、私が責任を持って預からせて貰う。
とても大事なものだからな。

私の胃袋の中で大切に保管するとして♡

あむ…ちゅ…ん…じゅるる…んん…んは…。

なんだこれはっ……

喉に絡みついて、全然飲み込めん…。

んん…ちゅ…ちゅちゅ…れろ…んちゅ…

んくっ……はっ…んは…はあ…はあ…。

凄まじい匂いと…ん…粘度だ。

まだ喉に引っかかっている感覚がするぞ。

んんっ……ふはあ。いやしかし、キミのちんぽ。

一度射精したにも関わらず、

全く怒張が治まる気配がない。

やはり、あのクスリの効果は抜群だな。

そっだ。最初にこの質問をするのを忘れていた。

キミには付き合っている女性がいたりするか？

このような一見事件と関係のないようなことも、質問項目の一つだね。

どうなんだ。答えられないか？

ふふ……どちらにせよ、私ほど胸の大きな女ではあるまい。

巨乳は辛いぞ。

今も谷間に熱がこもって蒸れ蒸れだ。

汗びっしょりでヌルヌル、なんとも気持ちが悪い。

だが、ちんぽがここにはきまれたとしたら…どうかな？

このムチムチ柔らかい谷間に圧迫されて、

ズリズリされたら…。

市販のオナホなんて目じゃないぞ。

ドハマリして、このおっぱいなしじゃ満足できなくなるかも……なんてなあ。

もし彼女がいるなら、先に謝っておこう。

デカぱいで彼氏を寝取ってしまつてすまない。

もついいではないか。なあ？

認めてしまえ。

キミは私のことが好きだろう？

そう、大好きなはずだ。

証拠は私の胃袋にある。

こんなに濃いものを出しておいてしらばっくれるな……♡

このおっぱいを自分のものになりたい。

谷間にちんぽ突っ込んで気絶するほどズリズリいって貰いたい。

この女が欲しい……好きだ……

そう思っているのは分かっている。

抵抗しても無駄だぞ。

いいんだ、素直に求めても。

手を伸ばせば自分のものにできる、最高にエロい女を逃すな。

心を開け……欲望のままに……。

私のことが……荒川真希が大好きだと。

誰よりも愛していると。

口に出して言ってみてくれ。

好きだ。好きだ。

荒川真希が、大好きだ。

ためらうな。

キミの気持ちは私がしっかり受け止める。

さあ、言うんだ。

好きだ。好きだ。好きだ。好きだ。好きだ。

すー……はぁ……。

よく言えた。偉いぞ。

私も……キミのことが好きだ。

お互い好き同士なら、どうだろう。

付き合ってしまうおうではないか。

構わないな？

これからは恋人として、よろしく頼むぞ。ふふふ……。

では、キミの大好きな荒川真希のGカップおっぱいを、たっぷり堪能たんのうするとい。

私達はもう、被疑者と刑事の関係以前に恋人同士なのだ。

もう規則だのなんだの、うるさいことは言わん。

私の手で直接、存分に精子を搾り取ってやろう♡

よいしょ…これだけ胸が大きいと、両手で持ち上げるのも一苦勞だ。
ほおら、キミの元気に反り返った絶倫ちんぽの上に、おっぱいを被せて…。

ぴっちり閉じた隙間にズブズブウッと挿入するぞ♡
ゆっくり……えいっ……んん…

ちんぽ…飲み込まれてく…んおっ。

はぁ…はぁ…おお……♡ 全部入ったぁ♡

先っぽから根本まで、ちんぽがもちっと包み込まれてるぞ。
どうだ、気持ちいいか？

ああ、凄い……熱うい……♡

ちんぽとスベスベ肌のおっぱい、肉同士が熱でとろけて混ざり合ってしまいそうな感覚だ。
心地良い……この幸福感、たまらない……はぁ…はぁ…。

それに、なんと収まりのいい。

キミのちんぽと私のおっぱいの大きさが丁度ぴったりで。

私の谷間にはきみ、はさまれる為に存在すると言わんばかりの一体感ではないか。
まるでシンデレラとガラスの靴のようだ。

このおっぱいにぴったりちんぽを持つ者はキミだった。

この出会いを運命と呼ばずに何と呼ぼう？

ん…素晴らしい…ほお…ほお…んおっ♡

ちんぽの弾力を、存在を感じるだけで…全身に電流が走るっ♡
これを動かしてしまったら、どうなってしまうのだろうか…。

んん…

はぁ…はぁ…いいか？

パイズリを始めるからな。

んっ…持ち上げて…はぁっ♡

圧迫感が……ほおん♡

ちんぽをすり上げて…。

ふーっ…ふーっ…、おっぱいで、

ちんぽ締め付けながら一氣に……たぶん♡

んはぁ…気持ちいい……ローションもないのによく滑る。

柔らかか肌に張り付いた玉のような汗のおかげだな。

よし、続けていくぞ♡

上下に、たぶん……たぶん……♡

よい、しょ……よい、しょ……んっ…。

キミの腰がビクビク飛び跳ねて、私のパイズリでおちんぽ喜んでるんだな♡
嬉しいぞ……たきん奉仕するからな。

よい、しょ……よい、しょ……

しかしこのデカぱい…とんでもない重量だ。

どうしても、肉がぶつかり合うやらしい音が響いてしまっぞ♡

よい、しよ……よい、しよ……。

よい、しよ……よい、しよ……。

愛情を込めて…♡

よい、しよ……よい、しよ……。

よい、しよ……よい、しよ……。

余すことなく、私のおっぱいを感じてくれ…。

はあ…はあ…、左右から押さえつけて、むにゅむにゅ♡

強く、私の爆乳の形が変わるほど、ぎゅーって力を込めて♡

おっぱいむにゅむにゅ♡ ちんぽむにゅむにゅ♡

圧迫ちんぽマッサージ♡ むにゅむにゅ、むにゅむにゅ♡

ああ、たましい……

おっぱいの重量に負けない圧倒的硬度。

なんと愛おしいちんぽなのか♡

はあ…はあ…♡

私のおっぱいマッサージ、

感じてくれるかな？

そおら、むにゅむにゅ、むにゅむにゅ♡

上に、ぐーっと持ち上げて、たぱん♡ たぱん♡

はあ…はあ…♡

おっぱいダンス、たぱん♡ たぱん♡ たぱん♡ たぱん♡

ああっ…肌が…焼けるようだっ♡

ビリビリ、快感が弾けるっ♡

はあ、んはあ、たぱん♡ たぱん♡

ふっ、ふっ、たぱん♡ たぱん♡

あっ…はあ…谷間が、

汗と我慢汁が混ざり合って泡立っているではないか。

たぱん♡ たぱん♡ ってする度に泡が飛び散って…はああ♡

なんと淫びな…はあ…エロ過ぎる…

興奮が、高まってしまうっ♡

たぱん♡ たぱん♡ たぱん♡ たぱん♡

重量級おっぱい、たぱん♡ たぱん♡

餅つきみたい、たぱん♡ たぱん♡

もちもちのおっぱい、

キミのキネでいっぱいつきまわってくれ♡

美味しく料理してくれ♡

たぱん♡ たぱん♡ たぱん♡ たぱん♡

たぱん♡ たぱん♡ たぱん♡ たぱん♡

はぁ♡ こんなにキミのちんぽを感じられて幸せだ♡

ちんぽ…んはぁ♡ ちんぽ♡ ちんぽ♡

愛おいしいキミのちんぽ♡

しつかり左右から包み込んで、

ズリズリ…ズリズリ♡

あっ…硬い…はぁ…感触が…

ああ、興奮してるんだな♡

ドクンドクン脈打ってる♡

ズリズリ…ズリズリ♡ズリズリ…ズリズリ♡

ズリズリ…ズリズリ♡ズリズリ…ズリズリ♡

どうだ、恋人の…愛情たつぷりのパイズリは…。

素晴らしいだろう♡

好きな男には尽くすタイプだからな。

私と相思相愛のキミは幸せ者だぞ♡

ズリズリ…ズリズリ♡ズリズリ…ズリズリ♡

ズリズリ…ズリズリ♡ズリズリ…ズリズリ♡

好きだ。キミのことが好きだぞ。

だから、もっともつと気持ちよくなってくれ♡

ズリズリ…ズリズリ♡ズリズリ…ズリズリ♡

愛情込めて、気持ちよくなあれ♡ 気持ちよくなあれ♡

ズリズリ…ズリズリ♡ズリズリ…ズリズリ♡

ふふ、切なそうな顔をして…

また出してしまいそうなのか？

ああ、遠慮はなしだ。

私のおっぱいでイッてくれ♡

パイズリで、特濃ザーメンをびゅびゅーって

全力で吐き出してくれっ♡

キミが幸せになってくれることが、

私の幸せでもあるんだ。

ほら、ズリズリズリズリ♡ズリズリズリズリ♡

気持ちよくなあれ、気持ちよくなあれ♡

ズリズリズリズリ♡ズリズリズリズリ♡

気持ちよくなあれ、気持ちよくなあれ♡
おっ、おおん♡ 激しい♡

キミも腰を振って…パンパンっ、パンパン♡
下乳パンパン叩きつけられて、

いやらしい音が部屋中に響いている♡

おっ…おお…おっばいが犯されている♡

ズボズボ、ズボズボ、出たり入ったり♡

く…くっ…たまらん♡ 気持ちいい♡

物みたいに扱われてちんぽシゴキに使われるのすら…興奮してしまう♡

ほお♡ 痺れる♡

ちんぽがこずれているところから

ジンジンが広がって…はあ…はあ♡

おっばいが気持ち良すぎる♡

はあ…はあ…んはあ♡

ちんぽに犯されるの…最高だ♡

お…んお♡ ほお…おっ…おっ…おお♡

もっとパンパン…パンパンしてくれ♡

おっばい…パンパン…ほおお♡ んは…はあ…はあ…。

おっ…おっ…おんっ…ほ…んひ…は…はあ♡

んあ…あっ…あっ…んおっ…凄い♡

んひっ♡ あっ…これ…あっ…んあ…

イク…私…おっばい犯されてイク♡

何という…パイズリをしている私の方も

イカされてしまうなんて♡

体の相性が良すぎるのだ♡

んお…おほお♡ イク、イクイク♡

キ…キミもイキそうか？

ああ、嬉しいぞ……

ならば一緒に…一緒に…ん…んああ♡

イク♡ イッてくれ♡

ああっ…私…イク、もうイッてしまっ♡

イクイクイク♡ 一緒に…おっ、おっ♡

んほおおおおおっ♡ おおおっ♡

おっ…おおっ…出てる…

ドロドロザーメン…キミの……精液♡

なんて量だ…おっばいが妊娠してしまいそうだぞ♡

はあ…はあ…はあ…。

キス…キスして欲しい♡

恋人同士の濃厚ベロキスしてくれ♡
好きだ…キミのことが好きだ…。

ちゅ…ちゅる…んれろお…ちゅぷ…んは…。

くちゅ…んれろお…じゅぷぷ…あむ…んちゅっ…ちゅ…はむっ。

くちゅ…くちゅ…じゅぷぷ…ちゅ…じゅる…んはあ…。

はむ…ちゅる…じゅるる…れろ…ちゅぷ…れろれろお…んちゅ…はあ…。

ふうー…。なあキミ…。

恋人として、愛するキミに、お願いがあるんだ。

事件の話。本当のことを教えて欲しい。

キミが、被害者をやったのか？

いいんだ。私は罪を犯していたとしても、

そんなことでキミを嫌いにならない。

だけでもし、本当に罪を犯したのなら……
ちゃんと償って。

その上で正々堂々と私と付き合って欲しい。

そうでないと、私達の間になまれてくる子どもが

可哀想だろう？

ふふ、そうだ。キミが刑期を終えて、

出所したら私と子作りセックスをしよう。

幸せな家庭を作ろうな♡

ちなみになのだが、

ここであつたことは他言無用で頼む。

もし取調べの最中に、

恋人とエッチなことをしていたと知られたら懲戒処分ものだ。

私達の将来の為に

絶対に秘密に欲しい。約束だぞ。

では、教えてくれ。

キミが……やったのか？

被疑者、自白したぞ。

やはり彼がクロだった。

供述調書はこれだ。

なんとか証拠は確保できたな。

情状を考慮しても間違いなく起訴されるだろう。

送検の準備を進めてくれ。

さすがは荒川警部♪ 完璧な仕事ぶりですね。

そうだね、よくこんな短時間で口を割らせられるものだよ。

本当にどんな手を使ってるんだろうね。

暴力はないとすると、色仕掛けとか？ 警部美人だからなあ♡

アホなことやってないで仕事仕事。

はい。

ふうー…。喫煙者は肩身が狭いな。

施設内禁煙はこたえるよ。

すうー…。ふうー…。

それにしても、男というのは単純な生き物だな。

クスリの効果もあるとはいえ、あんな演技でコロっと落とされるのだから。

刑期を終えて出所したら、セックスして子どもを作ろう…か。

強盗致傷罪（いんげんしやうけが）は良くて無期懲役。

刑法28条は、無期徒刑については十年を経過した後、行政官庁の処分（しんぶん）によつて

仮に釈放することができると規定しているが…。

現在、三十年未満で仮釈放審査が開始される事例は少ない。

最短で彼が出てきても、私は五十三歳。

平均閉経年齢は大体五十歳…。

ふ、ふ、ふ、ふ…。

恋は盲目…とは良く言うが。

真に受けるなどどうかしているな。

数十年、檻の中ではどんな気分で過すのやら。

ま…：現実にはええ目を向けなければ、愛する人と思う日々は希望に満ちていて

幸せなのかもしれんか。

ふふふ、ははははははははっ！

